

問1 花が咲いたあとに受粉が行われなかった場合、めしべのものはどうなりますか。

問2 顕微鏡を使うとき、目を痛めてしまう危険があるため、使ってはいけないのはどのような場所ですか。

問3 めしべとおしべが別々の花にあり、1つのかぶに2種類の花がさく植物のことを何と呼びますか。

問4 花のつくりのうち、おしべだけがある花のことを何とよびますか。

問5 種子は、めしべのものとふくらんだ部分が育って何になるときに、その中にできるものですか。

問6 次の植物の命となる種子は、植物の体のどこに含まれていますか。

問7 花が咲いたあとに、めしべのものがふくらんで実ができるために、必ず行われなければならないことは何ですか。

問8 顕微鏡で、接眼レンズの数字と対物レンズの数字をかけ合わせたものを何といいますか。

問9 ヘチマやカボチャ、コスモスなどのように、こん虫に花粉を運んでもらう特徴をもつ花を何と呼びますか。

問10 花粉がつきやすくなるように、手ざわりがべとべとしている、花のつくりはどこですか。

問11 ヘチマなどの植物で、めばなにはどのような特徴がありますか。

問12 花粉がミツバチなどの虫によって運ばれる植物はどれですか。

問13 めしべの先に花粉がついたあと、めしべとその中身は、やがてそれぞれ何になりますか。

問14 おしべの先にある花粉の入ったふくろから花粉が出てくるとき、そのふくろはどのようなになりますか。

問15 動物がおこなう「受精」は、植物のどのような働きと同じように、生命を受けついでいくためのものですか。

問16 プレパラートを作って顕微鏡で観察するとき、プレパラートは顕微鏡のどの部分に置いてクリップでとめますか。

## 答え合わせ・解説 No.2

|     |                                     |  |
|-----|-------------------------------------|--|
| 問1  | 答え<br>実ができない。                       | 受粉が行われないと、めしべのもとがふくらんで実になることはありません。実ができるためには受粉が必要です。                           |
| 問2  | 答え<br>日光が直接当たる場所                    | 日光が直接当たるところで顕微鏡 <small>けんびきょう</small> を使うと、強い光が目に入って目を痛めてしまう危険があるため、使ってはいけません。 |
| 問3  | 答え<br>めばなとおばながある植物                  | めしべとおしべが別々 <small>べつべつ</small> の花にあり、1つのかぶにめばなとおばなの2種類の花がさく植物のことです。            |
| 問4  | 答え<br>おばな                           | おしべだけがある花のことを「おばな」とよびます。   |
| 問5  | 答え<br>実                             | めしべのもとのおふくらんだ部分は、受粉したあとに育って実になり、その実の中に種子ができます。                                 |
| 問6  | 答え<br>花が咲いたあとにできる実の中                | 種子は、花が咲いたあとにできる実の中に含まれています。  |
| 問7  | 答え<br>受粉                            | 花が咲いたあとに受粉が行われることで、めしべのもとがふくらんで実になります。受粉が行われないと、実はできません。                       |
| 問8  | 答え<br>顕微鏡 <small>けんびきょう</small> の倍率 | 顕微鏡 <small>けんびきょう</small> の倍率は、接眼レンズの数字と対物レンズの数字をかけ合わせることで決まります。               |
| 問9  | 答え<br>虫に花粉が運ばれる花                    | ヘチマやカボチャ、コスモスなどは、こん虫に花粉を運んでもらう「虫に花粉が運ばれる花」の仲間です。                               |
| 問10 | 答え<br>めしべの先                         | めしべの先は、手ざわりがべとべとしていて、花粉がつきやすくなっています。   |
| 問11 | 答え<br>めしべがある。                       | めばなは、ヘチマなどの植物でめしべがある花のことです。  |
| 問12 | 答え<br>ヘチマ                           | ヘチマやカボチャは、ミツバチなどの虫に花粉を運んでもらう代表的な植物です。  |
| 問13 | 答え<br>実と種子                          | めしべの先に花粉がつくと、めしべの部分はやがて実になり、その中に種子がつくられます。                                     |
| 問14 | 答え<br>ふくろがわれる。                      | おしべの先にある花粉の入ったふくろは、われることでたくさんの花粉を外に出します。                                       |
| 問15 | 答え<br>受粉                            | 動物の受精は、植物の花粉がめしべにつく「受粉」と同じように、次の世代へと生命を受けついでいくための大切な働きです。                      |
| 問16 | 答え<br>ステージ                          | プレパラートは、顕微鏡 <small>けんびきょう</small> のステージの上に置いてクリップで固定して観察します。                   |